

# 日工組、「回収対象遊技機」を発表

## 計45型式の約13万7千台

### 日遊協、会員に「速やかな対応」要請

日工組は2月10日、3月2日の2回にわたり、「遊技くぎ」の変更により性能が異なる可能性のある型式遊技機」として回収対象のパチンコ機計45型式13万6967台をホール関係団体に公表した(別掲)。

内訳は第1次(2月10日)が28型式(13社)4万8863台、第2次(3月2日)が17型式(11社)8万8104台だった。

第1次には(株)平和の「CRルパ三世7H9AZ1」約2万3000台、(株)サンセイアールアンドデイの「CR牙狼FINALIX X」約1万5000台、第2次には(株)三洋物産の「CRスーパードルフィン沖縄3HME」約7万6000台が含まれている。日工組ではさらに調査し回収対象機が判明次第順次報告するとしている。

日遊協は第1次が出された2月10日、「日工組から通知された回収対象遊技機の取扱いについて」と題する連絡を会員宛てに発した。この中で、当該遊技機を可能な限り速やかにホールから撤去回収し、適正な遊技機に入れ替えること、当該遊技機の中古機移動及び認定申請はできないので注意すること、また、部品交換が必要な故障等が

発生した場合は速やかに撤去すること等の要請を行った。

さらに、業界の健全化への自主的な取り組み姿勢や行動が試されているので、当該遊技機の撤去を早期に達成できるように、とくにホールに適切な対応を促した。

遊技くぎ問題では、昨年12月25日、6団体(日工組、全商協、日遊協、同友会、余暇進、PCSA)が「ぱちんこ遊技機の撤去回収等に関する声明」を出した。ことしに入って1月14日の中古機流通協議会で、流通健全化を厳格に行うため撤去対象機に関する保証書は発行すべきでないと決議した。同月22日の全日遊連理事会での警察庁

回収対象遊技機一覧表(第1次) 平成28年2月10日 日本遊技機工業組合

NO.	メーカー名	型式名	設置台数
1	オッケー.	CRぱちんこベルセルクH4	233
2	京楽産業.	CRぱちんこクロコリ団地H2	714
3	京楽産業.	CRぱちんこウルトラマンタロウ暗黒の逆襲M3	511
4	サミー	CR北斗の拳5覇者HVA	2023
5	サミー	CR世紀末銀狼伝サガHT	117
6	SANKYO	CRフィーバー機動戦士ガンダムG	1786
7	SANKYO	CRフィーバースレイヤーズREVOLUTION	148
8	サンスリー	CR装甲騎兵ボトムズXLA	33
9	サニールアソティ	CR牙狼FINAL-XX	15181
10	サニールアソティ	CR GI DREAM~最強馬決定戦~VV	171
11	サニールアソティ	CR GI DREAM~最強馬決定戦~K-VV	1
12	三洋物産	CR大工の源さん韋駄天桜XLC	292
13	三洋物産	CR聖闘士星矢2XLC	353
14	三洋物産	CR戦国嵐XLA	101
15	ジェイビー	CRJ-RUSH2HHJ	425
16	大一商会	CRパイオハザードBL-F	290
17	高尾	CR一騎当千SS2WXC	350
18	高尾	CR一騎当千SS2WXB	800
19	高尾	CR燃えよドラゴンSXA	50
20	ピスティ	CR鉄拳	502
21	ピスティ	CR蒼天航路	42
22	藤商事	CRゲゲゲの鬼太郎地獄からの使者FPF	112
23	藤商事	CR呪怨FPF	259
24	藤商事	CR不思議のダンジョン風来のシレンFPF	54
25	平和	CRラブ嬢プラスH9AZ	522
26	平和	CR烈火の炎H9AZ1	481
27	平和	CRルパン三世7H9AZ1	23045
28	平和	CR戦国乙女3H9AY	267
合計	13社	28型式	48863

回収対象遊技機一覧表(第2次) 平成28年3月2日 日本遊技機工業組合

NO.	メーカー名	型式名	設置台数
1	エース電研	CR押忍!!空手部 激闘編 XNA	38
2	京楽産業.	CRぱちんこ仮面ライダーV3H5	2,375
3	サミー	CR蒼天の拳HTVA	472
4	サミー	CRアザンTURBOHT	71
5	三洋物産	CRスーパー海物語IN沖縄3HME	75954
6	ソフィア	CR春夏秋冬 極上~粋な祭りだわっしょい!~	978
7	ソフィア	CR交響詩篇エウレカセブン~真の約束の地~ZG	1936
8	大一商会	CRデッドオアライヴBL-T	120
9	大一商会	CRひぐらしのなく頃に~頂~BL-V	310
10	大一商会	CR薄桜鬼BL	30
11	大都技研	CR鋼殻のレギオスZ2	58
12	高尾	CRビートエックスKXA2	32
13	藤商事	CR KING of KEIBA FPF	36
14	藤商事	CR PROJECT ARMS FPFZ	80
15	平和	CRルパン三世7H9AZ2	5373
16	マルホン工業	CR銀河鉄道物語~永遠への分岐点~MX	35
17	マルホン工業	CR超シャカRUSH R	206
合計	11社	17型式	88104

保安課長講話で遊技くぎ問題が取り上げられたが、同問題は昨年1月の全日遊連理事会での講話でも取り上げられていた。

日遊協は、大きな社会問題になる前にスピード感をもって業界としての対策を打ち出すべきだという方針で、昨年来業界関係団体にアプローチし、中心になって6団体声明をまとめた。

# 日遊協健全化勉強会

## 「撤去機」「流通規定」など

全国7支部が3月末までに開催

日工組、日電協が制定し4月1

日に施行される遊技機流通関係規定（製造業者遊技機流通健全化要綱）「遊技機製造業者の業務委託に関する規程」について会員に理解を深めてもらうため、日遊協本部と7支部は2、3月に集中的に健全化勉強会を開いている。さらに日工組の「遊技くぎの変更により性能が異なる可能性のある型式」撤去リストもテーマに加えた。講師には大久保正博副会長、堀内文隆専務理事、茂木欣人風営法PTRリーダーがあたっている。

### リスト機は即日みなし機

近畿支部の勉強会は22日、大阪市・難波御堂筋ホールに76人が参加した。大久保氏は日工組の第1次撤去リスト（28型式4万8863台）について、「リストに上がった遊技機は即日みなし機になると理解してほしい。中古移動も部品交換もできなくなる」と強調した。その上で今後出されるリストに

触れ、「第1次は201

3年に検定を受けた遊技機のうち、とくに射幸性の高いMAX機に限定されており、速やかに撤去すべきかと思う。この後は同じ13年に検定を受けた中で、320分の1より低確率のリストとなりそうだ。例えば低貸しだけの営業で

『海』を主軸にしている店の場合、『海』を入れ替えるには『海』と交換していくのが一般的な考え方だと思ふ。そういうことも勘案して速やかに、しかし体力に応じた撤去を念頭に置いてほしい」と忠告し、「ただし、全国的に撤去が進まない、その後にはより厳しい局面が予測される」と付け加えた。

堀内氏は「製造業者遊技機流通健全化要綱」「遊技機製造業者の業務委託に関する規程」について制定までの経緯を説明し、制定で新



近畿支部の勉強会で「撤去機」について説明する大久保正博副会長



堀内文隆専務理事（右）と茂木欣人リーダー

ついてホール側の視点で解説、「4月1日から責任が明確化される。無承認変更が行われたら責任はすべてホール側にあることが明確になる」と指摘した。「メーカー等の確認作業は出張なので有料になり、発注のたびにメーカー等を呼ぶと、その都度実費が発生する。コストに見合う効率的な入替申請、部品交換を考えることが大切」と述べた。このあと質疑応答が行われた。

北海道支部の勉強会は2月17日にホテルレオパレス札幌で開かれ、97人が参加した。

3月の開催スケジュールは次の通り。カッコ内は会場。

- 3月3日 東北支部（パレスへいあん）
- ▽10日 本部・東京都・関東支部（アットビジネスセンター 東京駅八重洲通り）
- ▽15日 中部支部（アイリス愛知）
- ▽23日 九州支部（遊技会館会議室）
- ▽24日 中国・四国支部（メルパルク広島）

た——の3点を挙げた。  
**コスト考えた申請、交換**  
 茂木氏は、要綱、業務委託規程に

（4〜9ページに「製造業者遊技機流通健全化要綱」「遊技機製造業者の業務委託に関する規程」の条文）